# 教育研究業績書

2025年05月07日

所属： 演奏学科　　資格： 教授　　氏名： 柏木　敦子

| 研究分野 | 研究内容のキーワード |
|---|---|
| イタリア歌曲　イタリアオペラ | イタリア語とメロディーの繋がり |
| 学位 | 最終学歴 |
| 芸術学士 | 東京藝術大学音楽学部卒業。イタリア・パルマ・アリゴ・ボイト音楽院 声楽演奏科 修了 |

| 教育上の能力に関する事項 | | |
|---|---|---|
| 事項 | 年月日 | 概要 |
| 1 教育方法の実践例 | | |
| 1.声楽演奏研究ＩＡ | 2016年4月～ | 2年次前期に声楽専修の学生を対象にイタリア歌曲の指導を行っている。イタリア語は、日本語と同じ5つの母音を持つ言葉ではあるが、音色の違いを意識し、よりイタリア語の母音に近づくよう指導している。バロックからロマン派の曲を中心に、最後にモーツァルトのオペラのセッコ部分の歌い方の練習をする。 |
| 2.2年次演習 | 2015年04月～2016年08月 | 3名の教員による5回ずつのリレー講義の最後5回を担当し、オペラや歌曲の作曲家について、グループに分かれて調べ、パワーポイント等を用いて発表させる。音楽的基礎の再確認とコミュニケーション能力の向上を図り、協働する力を養う。 |
| 3.ステージマナー | 2013年～2017年3月 | ステージ上でのマナーを学ぶ機会を設けるため、ピアノの教員と合同で特別学期にこの講座を始めた。歩き易いドレスの丈から、歩き方、お辞儀の仕方、伴奏者へ対する舞台上での配慮や立ち居振る舞いを実践し学ぶ。演奏のみならず、立ち居振る舞いを心がけるよう指導する。結果として試験の際、動きにも心を配る学生が増えている。 |
| 4.弾き歌いレッスン | 2011年～ | 教職課程履修者のために、ピアノと声楽の2名の教員から同時に弾き歌いの際の注意事項を指摘される機会を設けている(特別学期)。ピアノと歌を同時に注意されることにより、音楽の双方の繋がりを感じ、一方が直ることにより、他方にも影響を与えている。 |
| 5.声楽特別レッスン | 2010年～ | 特別学期に門下を問わず開講し、イタリア歌曲やイタリア語のオペラ・アリアをより深く学ぶ。歌詞のイタリア語の解釈、表現方法を考え、実践する。 |
| 6.イタリアの作曲家 | 2010年～ | 毎年の特別学期に1人ずつイタリア人作曲家を取り上げ、作品、人生、人となりを解説し、今後の演奏の際に役立てる。代表曲を視聴し、授業最後に各作曲家の有名な曲を全員で演奏する。 |
| 7.声楽特殊研究Ⅳ(専攻科) | ～現在 | 専攻科のためのイタリア歌曲の演習科目である。学部より専門的になるため、近・現代の歌曲も含む。学生の声質に合わせ、選曲すると共に、受講生が希望する曲を内容、音楽、技術の面からレッスンする。 |
| 8.声楽実技 | ～現在 | ”応用音楽学科の学生のための個人レッスンである。独唱に関しては、腹式呼吸と発声を基礎から学び、コンコーネ、イタリア、日本、ドイツの歌曲から知って |

| 教育上の能力に関する事項 | | |
|---|---|---|
| 事項 | 年月日 | 概要 |
| 1 教育方法の実践例 | | |
| | | おくべき曲を学ぶ。<br>弾き歌いは、落ち着いて演奏できるようピアノ、歌の個々の練習を徹底する。” |
| 9.副専声楽実技(教職) | ～現在 | 教職課程を履修している声楽専攻の学生に対する‘弾き歌い’の個人レッスンである。ピアノが苦手な学生にとって、ピアノを弾きながら歌うという行為は、主専の声楽をも歌えなくしてしまう。そのため、ピアノの基本的な平素からの訓練を促している。ピアノだけを演奏する際よりリラックスの重要性を感じさせ、楽しみながら練習できるよう簡単な曲を数多く毎日練習するよう指示している。指使いの指定により、弾きやすくなることを実感すると、自ら指使いを考えるようになり、演奏しやすさを模索しているようだ。 |
| 10.主専実技(声楽) | ～現在 | 声楽の個人レッスン。1年次で身体の使い方や腹式呼吸の方法を徹底し、声を出す訓練により歌うための基本を身につける。譜面を正確に読むことに対し厳しく臨み、レッスンの際に譜読みの間違いがなく、暗譜も正確に行う癖をつけさせている。これらを行うには、かなりの集中力と練習時間を要するため、成長が著しい。イタリア語の発音に関しても、早い時期に日本語との音色の違いを感じ、イタリア語の母音に近づける耳を養う。また、各学生の能力と個性に応じた曲の選択が重要であるため、かなりの神経を使い選曲している。「東京国際声楽コンクール　大学生部門」に於いて、2016年度大会第1位、2018年度大会第2位、2019年度「毎日学生音楽コンクール声楽部門 大阪大会 大学生の部」第3位を受賞、他、多くのコンクールに指導学生が入賞している。インターナショナルな声を育むよう心掛けている。 |
| 11.イタリア語表現演習 | ～2016年3月 | 音楽と絡めながらイタリア語の文法、会話を学ぶ。イタリアの生活やイタリア人の国民性などを交え、音楽学生の状況も知る。各期の最後には、実技試験で歌うイタリア歌曲の発音のチェックを行う。 |
| 2 作成した教科書、教材 | | |
| 1.声楽実技での使用楽譜 | | 歌曲の場合は日本の版を用いることもあるが、オリジナル版で、音程、歌詞の割り振り、ブレスの位置等の確認をしている。オペラ・アリアの場合は、必ずスコアを用いている。 |
| 3 実務の経験を有する者についての特記事項 | | |
| 1.海外研修引率 | 2018年3月 | イタリア・パルマ音楽院教授による研修会(声楽・伴奏ピアノ・サクソフォン)を企画、引率。 |
| 2.公開講座 通訳 | 2017年05月 | 大阪音楽大学におけるパルマ音楽院教授R.コルテージ氏による公開講座において、通訳を行う。 |
| 3.特別レッスン 通訳 | 2017年05月 | パルマ音楽院教授R.コルテージ氏による特別レッスンにおいて、通訳を行う。 |
| 4.公開レッスン 通訳 | 2016年11月 | 「学内演奏」に於ける本学元教授B.ベクテレフ氏による公開レッスンの際、通訳を行う。 |
| 5.海外研修引率 | 2015年03月 | イタリア・パルマ音楽院教授による研修会(声楽・伴奏ピアノ・ヴァイオリン・クラリネット)を企画、引率。 |
| 4 その他 | | |
| 1.学部長 | 2020年04月01日～ | |

| 教育上の能力に関する事項 | | |
|---|---|---|
| 事項 | 年月日 | 概要 |
| 4 その他 | | |
| 2.学科長 | 2016年04月01日～2020年03月31日 | |
| 3.図書館委員 | 2014年04月01日～2016年03月31日 | |
| 4.幹事教授 | 2014年04月01日～2016年03月31日 | |
| 5.関西音楽大学協会役員 | 2013年04月～2018年03月 | |
| 6.広報入試委員 | 2011年04月01日～2014年03月31日 | |

| 職務上の実績に関する事項 | | |
|---|---|---|
| 事項 | 年月日 | 概要 |
| 1 資格、免許 | | |
| 1.芸術学士 | 1979年03月 | |
| 2 特許等 | | |
| | | |
| 3 実務の経験を有する者についての特記事項 | | |
| 1.イタリア留学 | 1979年～1984年 | 1982年　イタリア国立パルマ音楽院声楽演奏科 修了<br>1984年　イタリア国立パルマ音楽院声楽教育科 中退 |
| 4 その他 | | |
| | | |

| 研究業績等に関する事項 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要 |
| 1 著書 | | | | |
| | | | | |
| 2 学位論文 | | | | |
| | | | | |
| 3 学術論文 | | | | |
| | | | | |
| その他 | | | | |
| １．学会ゲストスピーカー | | | | |
| | | | | |
| ２．学会発表 | | | | |
| | | | | |
| ３．総説 | | | | |
| | | | | |
| ４．芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績 | | | | |
| 1.第20回‘ピッコレニンフェ’演奏会 | | 2018年11月27日 | 兵庫県立芸術文化センター(小ホール) | 音楽大学卒業後も勉強を続けている門下生の第20回の演奏会をプロデュース。イタリアより伴奏者ラッファエーレ・コルテージ氏を招聘。 |
| 2.チャリティーコンサート | | 2018年11月24日 | 夢空間「はしまや」 | 2018年の西日本豪雨災害に対するチャリティー演奏会をプロデュース。<br>出演者：Sop.内藤里美　Bar.藤村匡人　pf.ラッファエーレ・コルテージ |
| 3.イタリア歌曲研究グループ‘ロッシーニのタベ’ | | 2018年11月13日 | 兵庫県立芸術文化センター(小ホール) | イタリアより伴奏者ラッファエーレ・コルテージ氏を招聘し、関西の優秀な声楽家による「ロッシーニ没後150年」の演奏をプロデュース。 |
| 4.武庫川アンサンブル | | 2017年3月4日 | 武庫川女子大学甲子園会館 | 音楽学部主催、教員による演奏会において、團伊玖磨の歌曲を演奏。 |
| 5.没50年山田耕筰特別演奏会 | | 2015年12月 | 兵庫県立芸術文化センター(小ホール) | 関西二期会会員による演奏会に出演。 |
| 6.第25回イタリア歌曲の流れ | | 2015年10月 | 兵庫県立芸術文化センター(小ホール) | 関西二期会会員による「20世紀のイタリア歌曲Ⅱ」(イタリア近代歌曲)SPERARE・APPAGARE と題した演奏会をプロデュース。 |
| 7.うちでのこづち会コンサート | | 2015年07月 | 帝国ホテル大阪4階チャペル | ‘～愛唱歌からオペラ・アリアまで～　歌で世界をめぐる’と題した演奏会の司会を担当。 |
| 8.うちでのこづちコンサート | | 2013年06月 | 兵庫県立芸術文化センター(小ホー | 元大阪音楽大学教授の喜寿のお祝いコンサートにて、イタリア歌曲を演奏。 |

| 研究業績等に関する事項 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要 |
| ４．芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績 | | | | |
| | | | ル) | |
| 9.「イタリア歌曲の流れ　第21回」 | | 2011年11月 | いずみホール | 関西二期会演奏会「イタリア歌曲の流れ　ドナウディ歌曲全曲演奏」に於いて演奏。 |
| 10.オール関西クラシック　がんばろう日本! 関西音楽人のちから　届けよう、被災地の子どもたちへ | | 2011年07月 | フェニックスホール | 「関西音楽人クラブ」東日本大震災地復興支援コンサートに於いて、唱歌「日本の四季」などを演奏。 |
| 11.関西二期会　イタリア歌曲の流れ | | 2009年11月 | いずみホール | 関西二期会会員によるイタリア歌曲(古典～現代)の演奏会に於いて、ヴィヴァルディの歌曲を演奏。 |
| 12.須磨浦小学校同窓会 | | 2009年10月 | ホテル・オークラ | 同窓会のアトラクションで、イタリア歌曲、日本歌曲を演奏。 |
| 13.イタリア歌曲研究グループによる推薦コンサート　～バロック～ヴェルディの作品～ | | 2009年06月 | 兵庫県立芸術文化センター(小ホール) | イタリア歌曲研究グループが行った、若い優秀な声楽家の演奏会をプロデュース。 |
| 14.教員によるSOAI Concert | | 2008年11月 | 相愛大学 本町講堂 | 相愛大学音楽学部声楽専攻の教員による演奏会で、日本歌曲とオペラ・アリアを演奏。 |
| 15.関西二期会　イタリア歌曲の流れ | | 2008年11月 | いずみホール | 関西二期会会員による～歌の源流：それはイタリアの歌～に於いて、古典歌曲を演奏。 |
| 16.関西二期会　イタリア歌曲の流れ | | 2007年11月 | いずみホール | 関西二期会会員による～音の戯れ 1つの詩に2人の作曲家が装いを施すと～と題した演奏会をプロデュース。 |
| 17.夢空間はしまや オープン10周年記念コンサート | | 2007年11月 | 倉敷 はしまや‘夢空間’ | イタリア歌曲、日本歌曲、オペラアリア・デュエットを演奏。 |
| 18.関西二期会　日本歌曲の流れ | | 2007年10月 | いずみホール | ～平井 康三郎　民謡集「日本の笛」vs 湯山 昭　新しい抒情歌「カレンダー」～に於いて、「カレンダー」を演奏。 |
| 19.UNA SERATA DI MUSICA DA CAMERA Part.12 | | 2007年07月 | 大阪音楽大学 ザ・カレッジ・オペラハウス | イタリア歌曲研究グループ主催「トスティの歌曲を集めて」に於いて演奏。 |
| 20.斎藤言子＆上山敦子 | | 2007年02月 | ピア・ジュリアン | 「春への予感...心ときめいて...」と題した演奏会に於いて、日本歌曲、イタリア歌曲、オペラアリア・デュエットを演奏。 |
| 21.関西二期会　日本歌曲の流れ | | 2006年11月 | いずみホール | 「山田耕筰生誕120年記念演奏会」に於いて演奏。 |
| 22.関西二期会　イタリア歌曲の流れ | | 2006年10月 | いずみホール | 「～古典への扉　セピアの世界へ～　パリゾッティ版を離れて」と題した演奏会をプロデュース。 |
| 23.秋篠うたくらぶ　夢いっぱいコンサート | | 2006年09月 | 秋篠音楽堂 | 山田耕筰の歌曲を演奏。 |
| 24.ピア・ジュリアン「実験劇場」パート1 | | 2006年09月 | ピア・ジュリアン | 歌劇「カルメン」ハイライトに於いて、メルセデス役で出演。 |
| 25.東京藝術大学音楽学部同声会兵庫支部音楽会 | | 2006年03月 | 神戸市産業振興センター | 中村茂隆作曲「見えないだけ」を演奏。 |
| 26.堺シティオペラ　X'masオペラシリーズ No.10 | | 2005年12月 | ウェスティ ホール(堺市立西文化会館) | 日本歌曲を演奏。 |
| 27.甲南女子学園　第２４回ホームカミングデー音楽会 | | 2005年10月 | 甲南女子大学　芦原講堂 | 世界の名歌、日本歌曲、童謡を演奏。 |
| 28.関西二期会　　日本歌曲の流れ | | 2005年10月 | いずみホール | ～言葉を綴り、心を奏で、生命を紡ぐ～に於いて、高田三郎の曲を演奏。 |
| 29.関西二期会　想い出のあの歌 | | 2005年07月 | いずみホール | わらべうた、唱歌、世界の愛唱歌、みんなの歌を演奏。 |
| ５．報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等 | | | | |
| | | | | |
| ６．研究費の取得状況 | | | | |
| | | | | |

| 学会及び社会における活動等 |
|---|

| 学会及び社会における活動等 | |
|---|---|
| 年月日 | 事項 |
| 1.2024年8月23日 | 第42回 兵庫県高等学校 独唱独奏コンクール　審査員 |
| 2.2024年8月17日 | 第11回あおによし音楽コンクール奈良　兵庫予選審査員 |
| 3.2023年4月～2025年4月 | 第1回～第3回 プリマヴェーラ声楽コンコルソ 地区本選大会　審査員 |
| 4.2023年1月～2025年2月 | 第2回～第4回 芦屋音楽コンクール　審査員 |
| 5.2022年5月14日、15日2024年6月23日 | 第25回、第27回　姫路パルナソス音楽コンクール　審査員 |
| 6.2021年9月～2024年10月 | 第1回～第4回国際声楽コンクール東京　准本選　審査員 |
| 7.2017年9月、2018年10月 | 第11回～第12回ベーテン音楽コンクール近畿地区本選審査員 |
| 8.2017年07月 | 第19回日本演奏家コンクール1次予選審査員 |
| 9.2016年09月～2020年09月 | 第8回～第10回東京国際声楽コンクール　地区本選審査員 |
| 10.2015年08月 | 第16回大阪国際コンクール　大阪地区本選審査員 |
| 11.2015年05月～2019年05月 | 第18回～第22回　姫路パルナソス音楽コンクール　審査員 |
| 12.2013年05月、2014年05月 | 姫路「フレッシュコンサート」　公開オーディション審査員 |
| 13.2011年10月 | 第12回 大阪国際コンクール　ファイナル審査員 |
| 14.2011年～2015年 | 第3回～第7回東京国際声楽コンクール　地区予選審査員 |
| 15.2010年05月 | 第12回 日本演奏家コンクール　2次予選審査員 |
| 16.1984年～　現在 | イタリア歌曲研究グループ　　会員　　（現在　幹事） |
| 17.1984年～　現在 | 神戸音楽家協会　会員 |
| 18.1984年～ 現在 | 関西二期会 会員 |